

保育活動専門員  
認定制度  
対象研修会

200ポイント

保育活動専門員  
認定制度  
対象研修会

150ポイント

# 全国保育協議会 令和7年度 認定こども園研修会

## 開催要項

### 1 趣 旨

わが国では今後少子化がさらにすすむことが予想されています。保育施設の定員割れや保育人材確保難が進むなか、令和6年12月に国が公表した「保育政策の新たな方向性」では、「保育の量の拡大」から「質の高い保育の確立・充実」への転換が示され保育現場は大きな転換期を迎えています。

また、「こども誰でも通園制度」など、保育施設等の地域子育て支援の役割がさらに期待されるなか、地域支援が義務化されている認定こども園では、どのようにその役割を果たしていくのかを考えていくことが求められます。あわせて認定こども園としての存在意義をあらためて考えるとともに、認定こども園だからこそできる取り組みを行っていくことが必要です。

本研修会では、最新の施策動向と関連講義とともに、参加者同士の情報共有と意見交換を行いながら、具体的な取り組みの現状や課題を共有し、認定こども園の今後の展望や運営のあり方を考えます。

### 2 日 時

令和8年 **1月20日**(火)～**1月21日**(水)

〔アーカイブ配信〕令和8年2月10日(火) 10:00～3月13日(金) 17:30

### 3 開催方法 および定員

※下記の2つのいずれからお選びください。

#### ① 参集方式(定員200名)

(TOC有明 東京都江東区有明3-5-7)

研修200ポイント

#### ② クラストリームによる オンデマンド動画配信のみ(定員なし)

研修150ポイント

※①をお選びいただいた方は②のオンデマンド配信も視聴することができます。

※研修ポイントは「保育活動専門員」認定制度に申し込む際に必要なポイントです。

### 4 参加費 (消費税込)

会員 **15,000円** / 会員ではない方 **20,000円**

※参加方法①、②であっても一律金額です。

### 5 参加対象者

**幼保連携型認定こども園および保育所型認定こども園の役職員**

(認定こども園への移行を検討している保育所の役職員も受講可)

### 6 主 催

**社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国保育協議会 / 全国保育士会**

(実施主体:全国保育協議会)

### 7 後 援

**こども家庭庁(予定)、全国認定こども園協会**

日 程		12:00	12:50	13:00	13:40	14:10	14:30	17:30	18:00	19:30
1/20 (火)			受付	開講式	行政説明	基調説明	休憩	座談会		懇親会
1/21 (水)	開場		講義Ⅰ	講義Ⅱ	昼食	講義Ⅲ	閉講			
	8:30	9:00	10:45	12:30	13:30	15:15				

## 第1日

1月20日(火) 13:00～17:30 (18:00～懇親会あり)

時 間	内 容
12:00～12:50	受 付
12:50～13:00	開講式 (あいさつ・オリエンテーション)
13:00～13:40 (40分)	<b>行政説明</b> <b>「保育をめぐる国の動向」</b> 【説明】 子育て家庭支援課 課長 伊藤 唯道
13:40～14:10 (30分)	基調報告 【報告】 全国保育協議会 副会長 伊藤 唯道
14:10～14:30 (20分)	休 憩
14:30～17:30 (180分)	<b>全保協・認定こども園特別委員会による座談会</b> <b>「認定こども園の実情を知る」</b> 全保協・認定こども園特別委員会の委員が、「認定こども園に移行した目的（意義）」や「認定こども園だからこそできる取り組み」、「現在感じている課題」などを、座談会形式で報告します。グループワークや質疑応答の時間もありますので、認定こども園に対する疑問や課題について、一緒に考えましょう。
17:30	講義終了
18:00～19:30 (90分)	<b>参加者懇親会(予定)</b> ※ご希望の方のみご参加ください。※先着順 ※研修会場付近の会場を予定しております。 ※参加の方は参加費とは別に懇親会費が必要です（※金額等の詳細は申込サイトにてご確認ください）。

第2日

1月21日(水) 9:00~15:15

時間	内容
8:30~	開 場
9:00 ~ 10:45 (105分) ※途中休憩あり	<p><b>講義Ⅰ</b></p> <p><b>「R6 認定こども園に関する調査からみえる課題と保育現場の実情 ～人材確保・定着編～」</b></p> <p>令和6年度に実施をした「認定こども園に関する調査 報告書」からみえる課題をふまえ、全保協・認定こども園部会員と対談により、現場での実情と今後について考えます。本講義は一部、全保協・認定こども園部会員との対談形式によって行います。「講義Ⅰ」では人材確保・定着について取り上げます。</p> <p>【講師】和洋女子大学 教授 <b>矢藤 誠慈郎氏</b></p>
10:45 ~ 12:30 (105分) ※途中休憩あり	<p><b>講義Ⅱ</b></p> <p><b>「R6 認定こども園に関する調査からみえる課題と保育現場の実情 ～運営編～」</b></p> <p>「講義Ⅱ」では施設運営に関する内容を特に取り上げます。また、「こども誰でも通園制度」についても取り上げます。</p> <p>【講師】大阪総合保育大学 特任教授 <b>山縣 文治氏</b></p>
12:30 ~ 13:30 (60分)	昼食休憩
13:30 ~ 15:15 (105分)	<p><b>講義Ⅲ</b></p> <p><b>「R6 認定こども園に関する調査からみえる課題と保育現場の実情 ～教育・保育内容編～」</b></p> <p>「講義Ⅲ」では教育・保育内容に関する内容を特に取り上げ、認定こども園ならではの教育・保育内容について考えます。</p> <p>【講師】神戸大学大学院 教授 <b>北野 幸子氏</b></p>
15:15~	閉 講

オンデマンド  
配信のみ

2月10日(火)~3月13日(金)

内容
<p><b>特別講義</b></p> <p><b>「架け橋期における接続と『養護と教育』の統合的展開 — 認定こども園に求められる実践—</b></p> <p>近年、幼児期から児童期への円滑な接続をめざして「架け橋プログラム」の取り組みが各地で進められています。一方で、接続のあり方に課題を感じたり、連携の難しさを抱える園も少なくありません。</p> <p>また、認定こども園においては、「養護と教育」の一体的な実践が求められていますが、複数の基準に基づき運営される中で制度上の違いから施設ごとの悩みが生じることもあります。</p> <p>本講義では、架け橋期における接続の意義を改めて捉え直しながら、子どもにとっての“なめらかな移行”を支える連携・カリキュラムの視点、さらに「養護と教育」を一体的に捉えた保育・教育実践の在り方について解説いただきます。</p> <p>【講師】神戸大学大学院 教授 <b>北野 幸子氏</b></p>

※プログラム変更の可能性がありますことをあらかじめご了承ください。

※講義および参加者とのやり取り(質疑応答など)を動画撮影し、後日オンデマンド配信を行うため、映像に映る可能性があります。参集形式ご希望の場合は、その旨ご承知のうえ、お申込みください。

なお、動画は申込者しか視聴できず、一般公開はしません。

※グループワークを実施した場合には、オンデマンド配信にはその部分を除く映像を配信します。

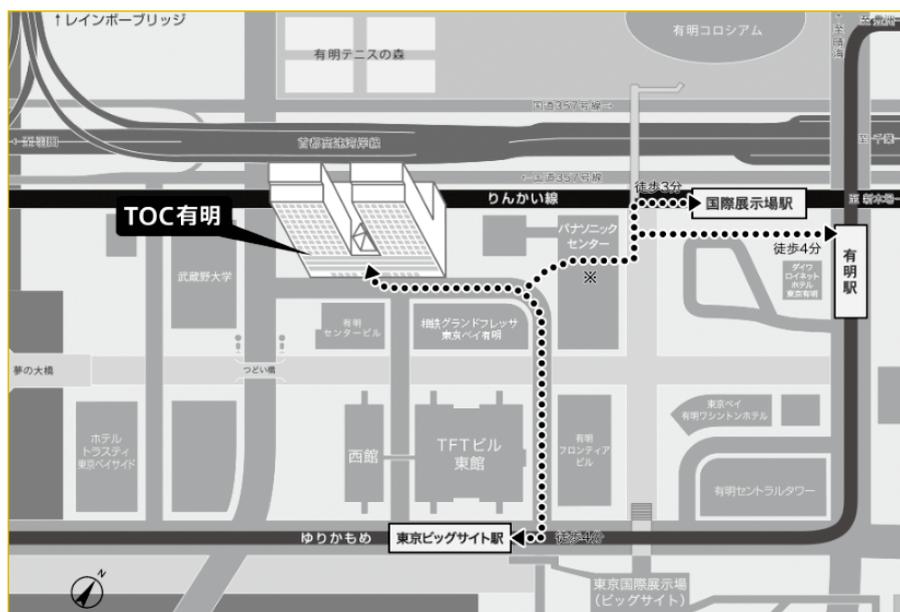
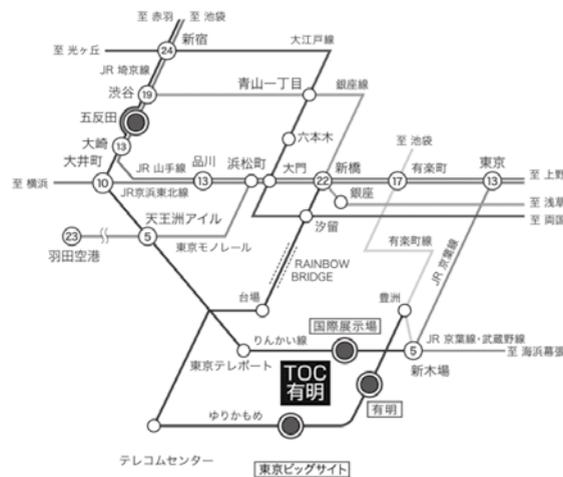
## 12 留意事項等

- ・参加費入金後の参加取消は原則として返金対応をいたしかねます。
- ・講義等の録音・録画・撮影、および研修会資料の複写・転載等は固く禁止します。
- ・動画配信サイト「クラストリーム」への会員登録等の必要はありません。弊会にて動画視聴用のアカウントを一時的に作成しますので、ご案内するIDとパスワードのみでご視聴いただけます。
- ・参加者ご自身によるシステムトラブル、通信環境・接続の不具合等により本研修会に参加できなかった場合に、参加費の返金および動画データの提供はいたしません。

## 13 会場へのアクセス

### TOC有明

〒135-0063 東京都江東区有明3丁目5-7 TEL: 03-5500-3535



## 14 ホテルについて

参集される方で宿泊をご希望の場合は、恐れいりますが、ご自身での手配をお願いいたします。

## 9 参加申込サイト

令和7年度 認定こども園研修会

URL <http://www.mwt-mice.com/events/hoiku260120>



## 10 参加申込締切

**参集方式：令和8年1月9日(金)**

**オンデマンド方式：令和8年1月20日(火)**

申込専用サイトへは、[全国保育協議会ホームページの「研修会・大会のご案内」](#)からもアクセスいただけます。「参集方式」は定員になり次第、締め切ります。

## 11 参加申込から受講までの流れ

### 全員共通

- (1) 参加申込サイトより参加申し込みを行います。
- (2) 申込完了時に、登録されたメールアドレスに参加登録完了通知メールが配信されます。  
※申込完了メールが届かない場合は、名鉄観光サービス株式会社MICEセンターへ必ずご連絡ください
- (3) 申込締切後、参加費等のお振込みについてメールにてご案内いたします。  
※「請求書」をダウンロードのうえ、記載の期日までにお振込みをお願いします。

### 参集【200ポイント】

- (5) 参加費入金確認後、研修1週間前を目途に「参加券」をダウンロードいただけます。
- (6) 当日、「参加券」を持参し、現地会場までお越しください。
- (7) 「参加券」と引き換えに、資料をお渡しします。
- (8) 研修会終了後に事前に登録されたメールアドレスにアーカイブ配信視聴用のクラストリームのURLをお送りします。2月10日(火)10時よりアーカイブ配信をご視聴ください。

### アーカイブ配信【150ポイント】

- (5) 参加費入金確認後、研修会終了後の2月6日(金)を目途に「クラストリーム視聴用URL」を登録されたメールアドレスに送信します。
- (6) 2月10日(火)10時よりクラストリームにてアーカイブ配信をご視聴ください。

## 「区分3」(旧 処遇改善等加算Ⅱ)にかかるキャリアアップ研修実施主体について (認定こども園のみ)

全国保育協議会では、令和5年度より都道府県保育協議会からの申請<sup>\*</sup>に基づき、都道府県庁に対し「「区分3」(旧 処遇改善等加算Ⅱ)にかかるキャリアアップ研修実施主体」の申請を行っています。

※指定都市がある都道府県は、指定都市保育協議会と調整のうえ申請

○都道府県が「「区分3」(旧 処遇改善等加算Ⅱ)にかかるキャリアアップ研修実施主体」として、全国保育協議会を認定した都道府県の「認定こども園」においては、全国保育協議会が実施する研修を受講した時間を、キャリアアップ研修の修了すべき研修時間のなかに積算することができます。この取り扱いは、「認定こども園に限り」が対象となります。

最新の都道府県の認定状況については、全国保育協議会のホームページで随時更新いたしますので、ご確認ください。

○プログラム変更の可能性がありますことをあらかじめご了承ください。

○講義および参加者とのやり取り(質疑応答など)を動画撮影し、後日オンデマンド配信を行うため、映像に映る可能性があります。参集形式ご希望の場合は、その旨ご承知のうえ、お申込みください。なお、動画は申込者しか視聴できず、一般公開はしません。

○グループワークを実施した場合には、オンデマンド配信にはその部分を除く映像を配信します。

## 「保育活動専門員」認定制度について

国保育協議会・全国保育士会では、平成19年度より、対象となる大会・研修会を一定回数以上受講し、レポートを提出した方に対して「保育活動専門員」認定証を発行しています。これまでに1,807名の方が「保育活動専門員」として認定され、全国各地の保育現場で活躍されています。

本研修会を受講された方に発行される受講証明書には、認定証の申請に必要な研修ポイントが記載され、申請時に活用できます。

受講証明書の発行要件については参加方法によって異なりますので、以下をご参照ください。

参集【200ポイント】	オンデマンド配信【150ポイント】
東京会場で2日間の全プログラムの受講	クラストリームによる アーカイブ配信の 全プログラムの視聴ログ

※ご登録いただいた参加方法以外での受講確認および受講証明書の発行は原則行いません。

※申込者が複数人いる場合は、人数分の申し込みをしてください。申し込みがない場合は、いかなる理由があっても、受講証明書の発行は出来かねますので、ご注意ください。

認定証の取得をめざし、本研修会への多くの皆さまの参加をお待ちしています。

## 個人情報の取り扱いについて

本会における個人情報の取り扱いは、本会の「個人情報保護に関する方針等について（プライバシー・ポリシー）」に基づいて取り扱います（個人情報の保護に関する方針は全保協ホームページでご覧いただけます）。

参集参加、ライブ配信参加の方はグループワーク実施のため、「都道府県」「所属」「氏名」を記載した参加者名簿を作成します。

なお、本研修会の申込受付等に関する業務を名鉄観光サービス株式会社MICEセンターに委託し、本研修会のために情報を共有します。

## お問い合わせ先

### 講座の内容に関すること

#### 全国保育協議会事務局 (担当：山下・寺嶋)

〒100-8980 千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル  
社会福祉法人全国社会福祉協議会 児童福祉部内  
TEL:03-3581-6503 (受付時間:平日9:30~17:30)  
FAX:03-3581-6509  
e-mail:zenhokyo@shakyo.or.jp

### 受講申込・動画視聴の操作等に関すること

#### 名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター

〒100-0013 千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル  
TEL:03-3595-1121 (受付時間:平日10:00~17:00)  
FAX:03-3595-1119  
(土日祝日・年末年始休業)